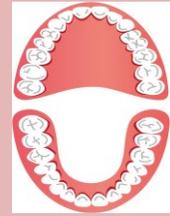


それは「健康なお口」への入り口!!  
**学校歯科健康診断**  
の紙をもらったら?



学校歯科健康診断の結果のお知らせの紙を持って、お子さんを連れ、おそろおそろ歯科を受診したら紙に書いてある結果と診断が違って「あれ？」と思ったことはありませんか？  
じつは、学校の歯科健康診断はお口の健康を守り育てるためのスクリーニング。  
確定診断をし、病名を特定する歯科医院の検診とはチェックの基準や目的が少し異なっているのです。

学校歯科健康診断って何？

- 骨格のゆがみがないか
- 歯ぐきや歯の状態
- 顎関節はどうか
- 歯並びや噛み合わせはどうか
- 歯垢の付着度はどうか

健康診断の結果を通知します。  
学校は保護者あてに「健康診断結果お知らせ」を作成し、ご家庭に通知します。

## 検査結果が届いたら…

結果のお知らせを読んでみよう!  
この歯の記号ってどういう意味?



- C (シー) …穴が開きはじめてむし歯で治療が必要。  
※むし歯の治療途中の歯もC。
- CO (シーオー) …穴が開く前の初期のむし歯。
- GO (ジーオー) …軽度の歯周病(歯ぐきだけの炎症)。
- 歯垢(しこう) …歯にベタベタ付く細菌の塊(プラーク)。
- 歯列、咬合 …歯並び、上下の歯の噛み合わせのこと。

ひと昔前の学校歯科健康診断では、すでに穴が開いてしまった歯(C)を見つけて通知していたのですが、現在はCOの段階で見つけ、これをいかに進行させないかが学校歯科の大きなテーマになっています!

学校の歯科健康診断は、視診のみで行う簡易的な検査なので、おのずと限界があるのが確かです。  
むし歯(C)があるからと歯科医院で検査をしたら、さいわい初期むし歯(CO)だったり、逆にエックス線検査をしたら、むし歯(C)が隠れていたというケースも、少なからずあります。  
学校では確定診断はできませんが、怪しい場所やリスクの高さの指摘ができます。

**自己管理や定期受診をはじめめるきっかけに、学校歯科健康診断を活用してください!**